

骨粗しょう症と骨折予防



吉野川医療センター 院長
ながまち あきひろ
長町 顕弘さん

～ いつまでも自分の足で元気に歩きたい～

骨折を防いで、いつまでも元気に歩きたい、元気に歳を重ねたいのはみんなの願いです。整形外科の第一線で診療・治療を行っている医師 長町 顕弘さんから予防のコツを学んでみませんか？

※1回目と2回目の講演内容は同じです。

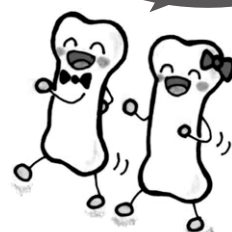
とき 12月3日(木)
午後2時～3時30分(受付 午後1時30分～)

ところ 山川地域総合センター 2階 201会議室

とき 12月16日(水)
午後1時30分～3時(受付 午後1時～)

ところ 市役所 本館3階大会議室

骨折を防ごう!!



対象者：65歳以上の吉野川市民

参加費：無料

準備物：フレイル予防手帳（お持ちの方のみ）、筆記用具、飲み物

申し込み：11月20日(金)までに長寿いきがい課へ申し込みください。

申込期間：10月21日(水)～11月20日(金)

※上限人数（各場所80人）に達した場合は、受付を終了いたします。

●問い合わせ・申し込み 長寿いきがい課 ☎22-2264 FAX22-2260

令和7年度 下水道事業会計決算のあらまし

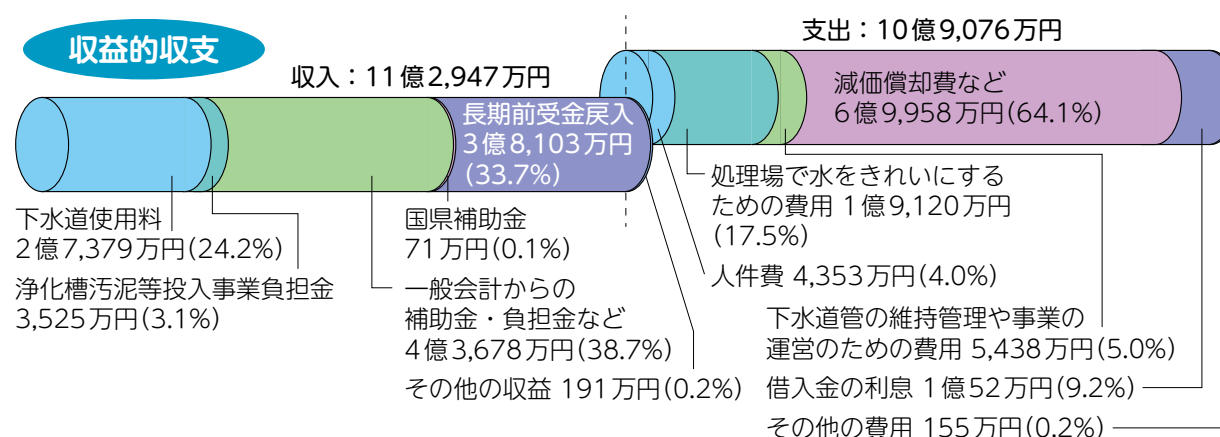
下水道事業会計は、①収益的収支と、②資本的収支の2本立てで成り立っています。

① 収益的収支(消費税抜き)

収益的収支は、家庭から出た汚水を処理してきれいにしたり下水道管を維持管理したりするための費用と、その財源にあたる下水道使用料や補助金などの収益を計上しています。

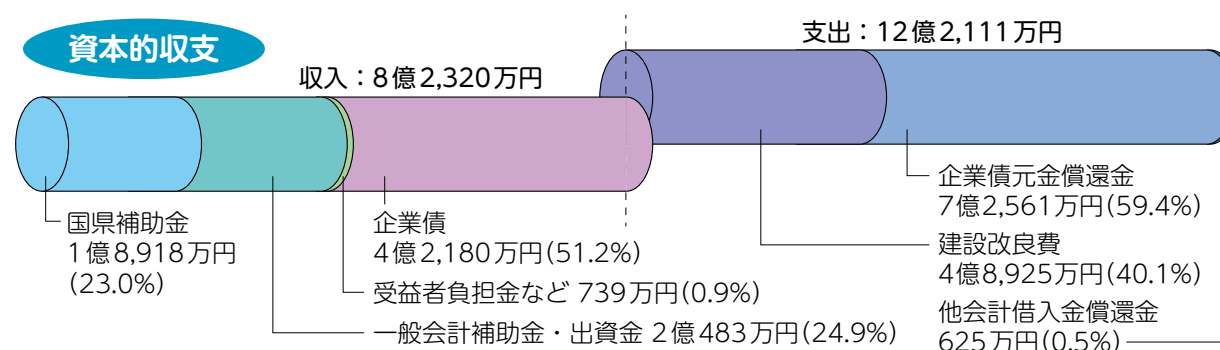
令和7年度末の下水道接続戸数は8,035戸、水洗化人口は1万6,930人、浄化槽汚泥等を含む年間汚水処理水量は287万6,706㎡でした。

令和7年度の純損益は3,871万円の黒字となっていますが、他会計や公費で負担すべき事業費に対する収益を除いたときの経費回収率は67.74%となっており、一般会計からの補助金に大きく依存している状況です。



② 資本的収支(消費税込み)

資本的収支は、下水道施設を建設したり改良したりするための支出と、その財源にあたる補助金や企業債などの収入を計上しています。支出に対して不足する額は、内部留保資金（減価償却費などの現金の支出を伴わない費用で、企業内部に残っている資金）で補てんしました。



令和7年度に行った主な工事

- 公共下水道第1工区工事
- 反応槽改築工事（鴨島中央浄化センター）
- 農業集落排水事業機能強化工事（神後地区）

令和6年度に「吉野川市下水道事業経営戦略」を改定し、令和7年10月使用分から公共下水道の使用料を他2事業（特定環境保全公共下水道、農業集落排水）と同水準まで引き上げました。使用料収入の増加による経営改善が見込める一方、人口減少や物価高騰、施設の老朽化など下水道事業を取り巻く経営環境は厳しさを増しています。将来にわたり安定した下水道サービスを提供できるよう、引き続き計画的かつ効率的な事業経営に努めます。

●問い合わせ 下水道課 ☎22-2258 FAX22-2254

